

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 4月17日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小 林 裕 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 5月 7日 午前 9時00分から 令和 8年 5月13日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 5月19日 午前10時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 6月 3日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却 実施期間	令和 8年 5月20日 午前10時00分から 令和 8年 5月22日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 4月17日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

1 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番6
地 目 宅地
地 積 127.26平方メートル

所有者 A

2 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番4
地 目 公衆用道路
地 積 112平方メートル

共有者 A 持分20分の3

3 所 在 青梅市木野下二丁目229番地6
家屋 番号 229番6
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 49.68平方メートル
2階 41.40平方メートル

所有者 A

物件明細書

令和 8年 2月27日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 高久洋輔

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1～3】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1～3】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号3】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも登載されています。



物 件 目 録

1 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番6
地 目 宅地
地 積 127.26平方メートル

所有者 A

2 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番4
地 目 公衆用道路
地 積 112平方メートル

共有者 A 持分20分の3

3 所 在 青梅市木野下二丁目229番地6
家屋 番号 229番6
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 49.68平方メートル
2階 41.40平方メートル

所有者 A

令和7年(ケ)第280号
令和7年12月22日受理
令和 年 月 日提出
(評価人: 内田憲彦)

現況調査報告書

東京地方裁判所立川支部
執行官 佐治 憲彦

物 件 目 録

1 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番6
地 目 宅地
地 積 127.26平方メートル

所有者 A

2 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番4
地 目 公衆用道路
地 積 112平方メートル

共有者 A 持分20分の3

3 所 在 青梅市木野下二丁目229番地6
家屋 番号 229番6
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 49.68平方メートル
2階 41.40平方メートル

所有者 A

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	東京都青梅市木野下二丁目229番地6（住居表示未実施）
土地	物件1、2
現況地目	■宅地（物件1） ■公衆用道路（物件2） □（物件）
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者A □その他の者 上記の者が物件1の土地に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり ■土地共有者A が物件2の土地（持分20分の3）を道路に提供している
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	物件1の南側部分に簡易物置が存在するが定着性がないので目的外動産と認定した
建物	物件3
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる（□主たる建物 □附属建物） □種類： □構造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある — 種類： 構造： 床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者A □その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない □ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	□建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

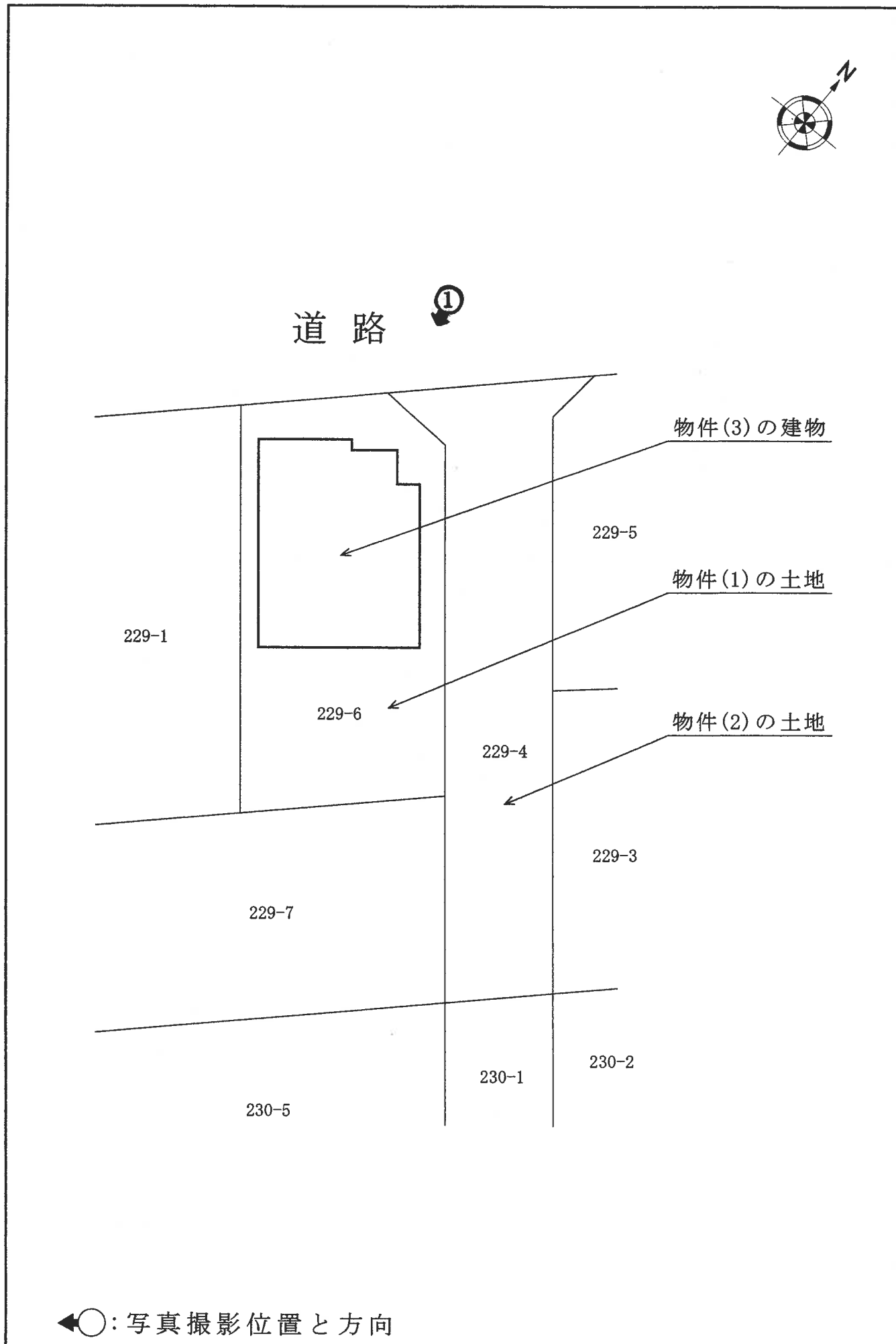
執行官の意見

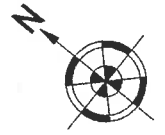
- 1 本物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 本件建物の占有状況については、表札、駐車車両の名義、公共料金関係書類の存在及び現場の使用状況から2枚目のとおり報告する。

以上

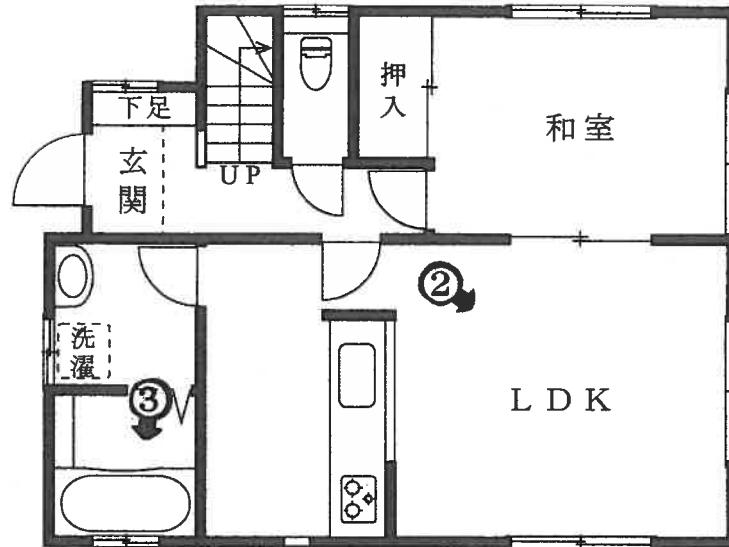
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和8年1月6日 12:24-12:36	物件所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 物件確認 <input checked="" type="checkbox"/> 物件調査 <input checked="" type="checkbox"/> 占有調査 <input checked="" type="checkbox"/> 外観写真撮影 <input type="checkbox"/> 立入調査 <input type="checkbox"/> 図面作成 <input type="checkbox"/> 写真撮影 <input checked="" type="checkbox"/> 居住者に対し、臨場日時通知書差置
令和8年1月30日 10:05-10:24	物件所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 立入調査 <input checked="" type="checkbox"/> 物件調査 <input checked="" type="checkbox"/> 占有調査 <input checked="" type="checkbox"/> 写真撮影 <input checked="" type="checkbox"/> 図面作成 <input checked="" type="checkbox"/> 評価人同行
令和8年2月2日 : - :	当庁(郵送)	<input checked="" type="checkbox"/> 軽自動車登録照会書送付(返送料添付)
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
(特記事項) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 <input checked="" type="checkbox"/> 令和8年1月30日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 B を立ち会わせ、技術者に合鍵を用いて解錠させて建物内に立ち入った。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 <input checked="" type="checkbox"/> 写真3枚添付		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

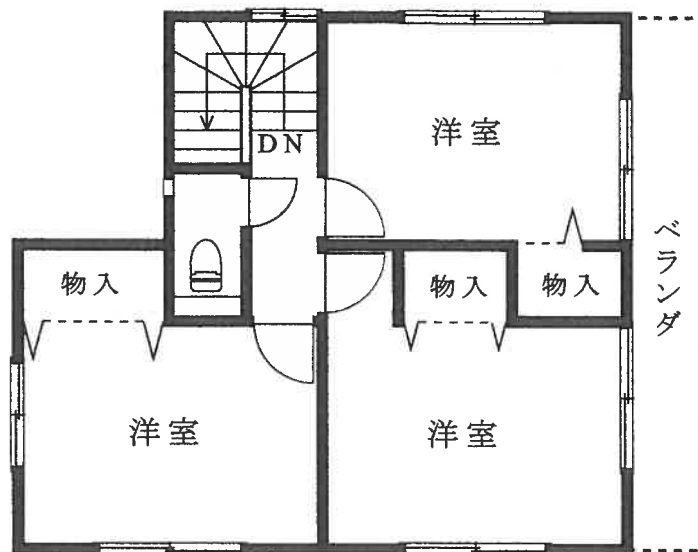




1階



2階



◀○: 写真撮影位置と方向

1



2



3



(7 枚目)

令和7年（ケ）第280号
令和8年1月30日現地調査
令和8年2月13日評価

東京地方裁判所立川支部
民事第4部不動産執行係 御中

評 価 書

評価人 内 田 憲 一

第1 評価額

一 括 価 格	
金 12,490,000円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 2,450,000円
物件2 (土地)	金 20,000円
物件3 (建物)	金 10,020,000円

- 1 一括価格は、物件1乃至3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。
- 4 物件2の土地価格は、公衆用道路の持分の価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		同左
2	次頁物件目録記載のとおり		同左
3	次頁物件目録記載のとおり		同左
番号	特記事項		
	特になし		

物 件 目 録

- 1 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番6
地 目 宅地
地 積 127.26平方メートル
所有者 A
- 2 所 在 青梅市木野下二丁目
地 番 229番4
地 目 公衆用道路
地 積 112平方メートル
共有者 A 持分20分の3
- 3 所 在 青梅市木野下二丁目229番地6
家屋 番号 229番6
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 49.68平方メートル
2階 41.40平方メートル
所有者 A

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位置・交通	JR青梅線「東青梅」駅の北東方約2.8km、同線「河辺」駅の略北方約3km、最寄バス停から徒歩約2分に位置する。（附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	近隣は、戸建住宅を主体として、事業所、共同住宅、畑が介在する準幹線道路（通称山根通り）沿いの住宅地域である。小・中学校、コンビニエンスストアは徒歩圏内に存するが、スーパー、金融機関等の便益施設まではやや距離がある。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第2種低層住居専用地域 50% 100% 準防火地域 高さの最高限度10m、第1種高度地区、日影規制、航空法、土砂災害警戒区域、青梅市の美しい風景を育む条例
画地の状況	地積形状 間口・奥行 地勢 その他	[物件1（宅地）] 127.26㎡ ほぼ長方形 北西側間口約5.8m・奥行約16m。 北東側間口約14m、北側隅切部分の間口約3m 概ね平坦 敷地内の北西端角に電柱、東側に電柱と支線が存する。
	地積形状 間口・奥行 地勢 その他	[物件2（公衆用道路）] 112㎡ ※共有持分は3/20 やや不整形の帯状地 幅約4.5～8.8m・長さ約24m 概ね平坦 物件1土地が北東側で接面する公衆用道路（建築基準法上の道路、私道）である。
接面道路の状況等	物件1土地	北西側が幅員約8.8m舗装市道（建築基準法第42条1項1号）、北東側が幅員約4.5m舗装私道（同法第42条1項5号）にそれぞれほぼ等高に接面する角地。
	物件2土地	物件1土地が接面する私道。北西側で市道に接続する。

土地の利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物件1土地は、物件3建物の敷地として利用されている。 ・ 物件2土地は、公衆用道路として利用されている。 ・ 建物の配置は、附属資料建物図面・各階平面図写のとおり。 	
供給処理施設 (基本的には敷地内への引き込みの有無を基準としている)	上水道 都市ガス 下水道	有り 無し ※プロパンガスを使用 有り
土地の履歴等	昭和48年・平成11年の住宅地図によれば、本件土地は農地等の更地の状態であったと推察される。その後、平成23年に本件建物が建築され、現在に至る。なお、北東側接面道路(物件2土地を含む)は、昭和56年に道路位置の指定により敷設された私道である。	
特記事項	<ol style="list-style-type: none"> ① 本件土地は、「土石流」の危険があるとされる土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)の指定範囲内に存する。 ② 青梅市洪水ハザードマップによれば、本件土地の一部は想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域内に存し、想定される最大浸水深についての公表がある。 ③ 青梅市管理課に問い合わせたところ、国土調査に基づく地籍調査に伴って、令和4年に立ち会いのもとで本件土地の測量を実施しているが、登記の時期は未定であり、数年後になる可能性があるとのこと。なお、同課による地籍調査に関する参考資料によれば、地積計算簿に記載された物件1土地の面積は127.28㎡であり、現在の登記地積より0.02㎡多い。但し、登記手続き前の参考資料による地積であり、確定したものではないとのこと。 	

2 建物の概況及び利用状況

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成23年3月14日新築 約15年 約10年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 スレートぶき サイディング等 クロス貼等 クロス貼等 フローリング、畳、クッションフロア等 台所、洗面所、浴室、トイレ等 ベランダ
床面積(現況)	1階 49.68 m ² 2階 41.40 m ² 延 91.08 m ²	
現況用途等	現況用途 間取り	居宅 4LDK (洋室:3、和室:1、居間・食事室、台所、洗面室・浴室、トイレ等)
品 等	中位	
保守管理の状況	普通 ※但し、特記事項に留意を要する。	
建物の利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物所有者が、本建物を居宅として使用し、占有している。 ・ 占有減価等の要因はない。 	
特記事項	<p>① 建物の検査済証の交付記録あり。</p> <p>② 内装には経年使用に伴う汚れ・損傷等が認められた。</p> <p>③ 臨場時、玄関ドアに隣組長名で「給湯器から大量に水が漏れていると地域の方から連絡がありましたので、勝手ながら元栓を閉めました。」との張り紙があったことから、給湯器関係が故障している可能性がある。なお、所有者が不在であったため、給湯器以外は、建物及び設備等の不具合の有無については不明であることに留意を要する。</p> <p>④ 敷地内にスチール製の動産物置が存する。</p>	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1・2（土地）

目的土地の建付地価格等を次のとおり求めた。

物件 番号	更地価格		地積 ウ	建付減価 エ	持分 オ	建付地価格等 カ
	標準画地価格 ア	個別格差 イ				
1	85,100円/㎡	×0.99	× 127.26㎡	× 0.95		= 10,190,000円
2	85,100円/㎡	×0.02	× 112㎡		× 3/20	= 30,000円

※総額(円)については、1万円未満四捨五入とした。(以下同じ)

※物件2土地は道路敷であるので、上記の建付地価格を土地価格と読み換える。

ア 標準画地価格：下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお、標準画地は、近隣において、土地の概況（間口、奥行、規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【 基準地 （ 青梅－4 ） 】

$$\begin{array}{cccccc}
 \text{(基準地価格)} & & \text{(時点修正)} & \text{(標準化補正)} & \text{(地域格差)} & \text{(規準価格)} \\
 114,000\text{円}/\text{m}^2 & \times & \frac{101}{100} & \times & \frac{100}{101} & \times & \frac{100}{134} & = & 85,100\text{円}/\text{m}^2 \\
 & & & & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時点修正：令和7年7月1日から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：方位 +1% ※基準地の標準化補正を考慮（北方位を標準）

地域格差：基準地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件・街路条件・環境条件・行政的条件等を総合的に考量して判定した。

イ 個別格差：下記の個別的要因を考慮して個別格差率を査定した。

〈物件1土地〉

- ・ 接道の方角 +1% ※北方位を標準
- ・ 角地 +2%
- ・ 敷地内に電柱と支線が存する -1%
- ・ 土砂災害警戒区域内に存する -3%

相乗積 (1.01×1.02×0.99×0.97≒0.99)

〈物件2土地〉 現況道路敷であることを考慮し、価値率を2%と判定。

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：物件1土地は敷地と建物の関連性を考慮した結果、-5%と判定した。
物件2土地は道路敷であるので、必要なし。

② 物件3（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 ア	現況延床面積 イ	現価率 ウ	建物価格 エ
3	160,000円/㎡	× 91.08㎡	× 0.37	= 5,390,000円

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率：建物の現況を考慮のうえ、残価率、経済的残存耐用年数を下記のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を求めた。

- ・ 経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数とは一致するものではない。
- ・ 観察減価については、建物の経過年数、建物の状態、建物の保守管理の状況（給湯器関係が故障している可能性があり、設備関係の老朽化等のリスクがある）、間取りの種類、観察不能部分の不測の減価等を総合的に比較考量して判定した。

残価率	5%
経過年数	約15年
経済的残存耐用年数	約10年
観察減価率	15%

$$\begin{aligned}
 & \text{残価率} && \text{耐用年数に基づく方法} && \text{観察減価} && \text{現価率} \\
 & 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{10\text{年}}{15\text{年} + 10\text{年}} \times (1 - 0.15) \doteq 0.37 \\
 & && && && \text{(小数第3位を四捨五入)}
 \end{aligned}$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 ウ
1	10,190,000円	× 0.7	法定地上権	= 7,130,000円

ア 建付地価格 : 前記1.①.カ

イ 売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質等、地上権としての特性等を勘案して判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格 ア	土地利用権等価格の控除及び加算 イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額
1	10,190,000円	- 7,130,000円	/	×1.00	×0.8	= 2,450,000円
2	30,000円	/	/	×1.00	×0.8	= 20,000円
3	5,390,000円	+ 7,130,000円	×1.0	×1.00	×0.8	= 10,020,000円
一括価格 (合計)						12,490,000円

ア 基礎となる価格 : 前記1

イ 土地利用権等価格 : 前記2.①.ウ

ウ 占有減価修正 : 必要なし。

エ 市場性修正 : 必要なし。

オ 競売市場修正 : 「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

第6 参考価格資料

[指標とした公示価格等]

【 基準地 (青梅-4) 】

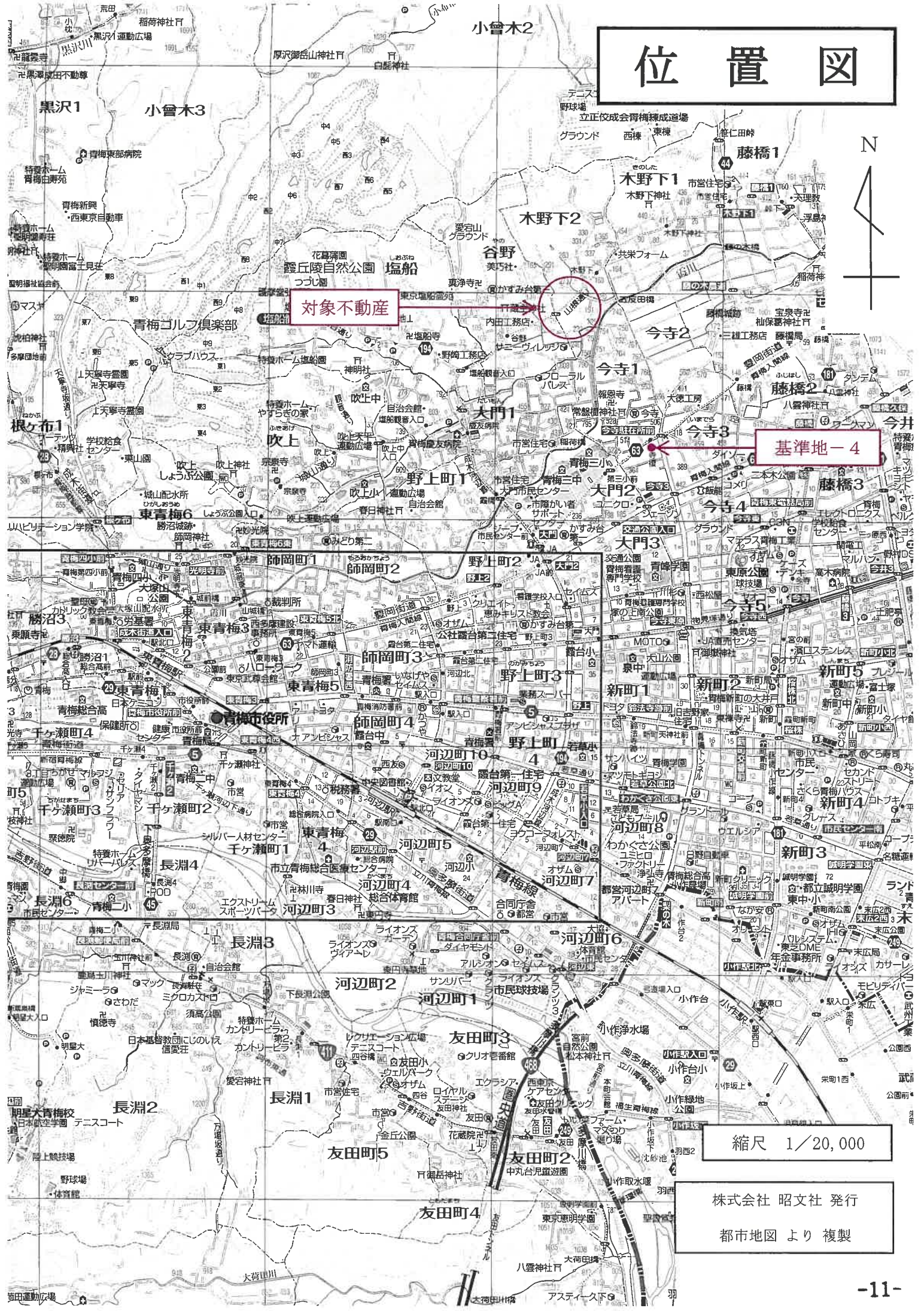
価 格 時 点	令和7年7月1日
所 在 ・ 地 番	青梅市今寺三丁目379番5
1㎡当たりの価格	114,000円/㎡
地 積	137㎡
供 給 処 理 施 設	水道、下水
前 面 道 路 の 状 況	北西7m都道
交通施設との接近状況	「河辺」駅 2.1km
法 令 上 の 制 限	1住居(60,150)、準防火地域、高度地区
周辺土地の利用の現況	一般住宅の中、畑も見られる都道沿いの住宅地域

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写

以上

位置図



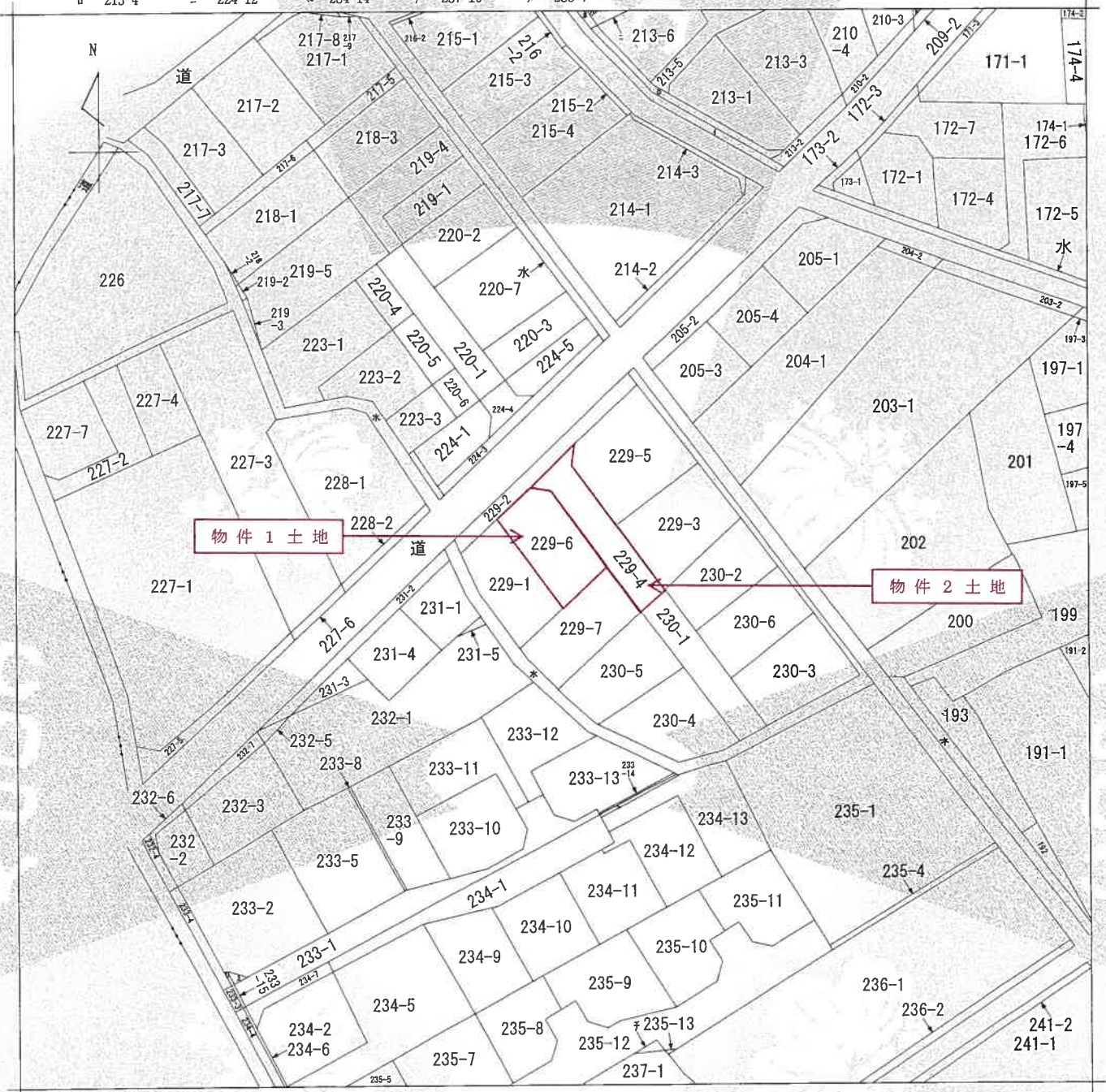
対象不動産

基準地-4

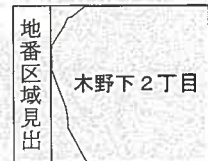
縮尺 1/20,000

株式会社 昭文社 発行
都市地図より複製

イ 水 213-4 ハ 224-10 ホ 224-7 ト 209-1 ニ 233-6
 ロ 213-4 ヒ 224-12 ヘ 234-14 テ 237-10 ノ 233-7



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求分	所在	青梅市木野下二丁目		地番	229番6		
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	
作成年月日				備付年月日(原図)	補記事項	種類	旧土地台帳附属地図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (東京法務局西多摩支局管轄)

令和7年12月24日
 東京法務局立川出張所
 登記官



A3をA4に縮小

登記年月日：平成23年1月24日

地積測量図

地番 229番1、229番6、229番7

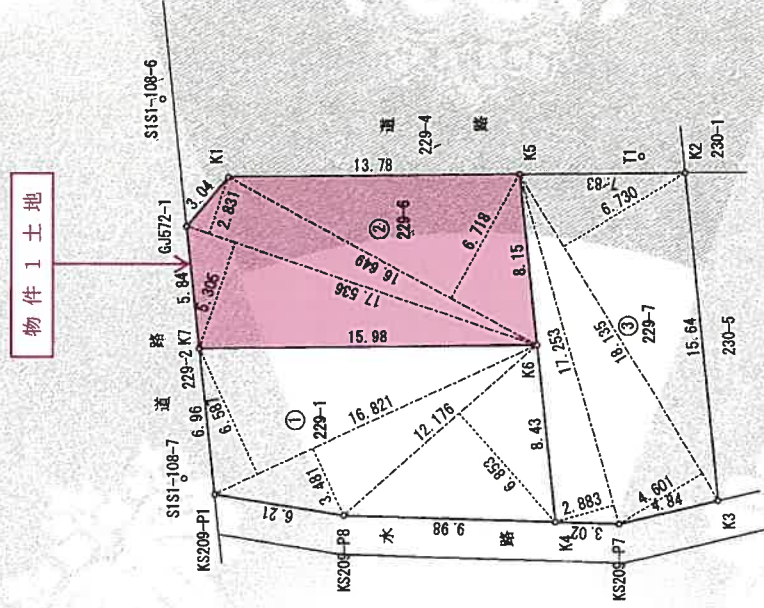
土地の所在 青梅市木野下二丁目

三斜求積表

地番	① 229-1	高さ	倍	面積	積
底辺	16.821	6.597	110.79992		
高さ	16.821	3.481	58.55390		
面積	12.176	6.853	83.44212		
地積			252.79594		
面積			126.397970		
面積			126.39		m ²
地番	② 229-6	高さ	倍	面積	積
底辺	17.536	5.305	93.02848		
高さ	17.536	2.831	49.64441		
面積	16.640	6.718	111.84708		
地積			254.52087		
面積			127.260435		
面積			127.26		m ²
地番	③ 229-7	高さ	倍	面積	積
底辺	17.253	2.883	49.74039		
高さ	18.135	4.601	83.43913		
面積	18.135	6.730	122.04055		
地積			255.22807		
面積			127.614035		
面積			127.61		m ²
総計					381.272440

座標一覽表

測点名	X	座標	Y	座標	備
KS209-P1	-21573.721		-48861.796		市石標
KS209-P8	-21579.207		-48858.866		市石標
K4	-21587.344		-48853.071		金属標
K6	-21581.577		-48846.921		金属標
K7	-21576.001		-48840.973		民石標
K5	-21565.116		-48849.425		鉄條
K1	-21564.940		-48852.469		測小
KS209-P7	-21569.812		-48851.315		市石標
K3	-21592.892		-48847.577		民石標
K2	-21582.193		-48836.166		民石標
S1S1-108-7	-21572.129		-48862.058		鉄條
S1S1-108-6	-21560.436		-48848.398		鉄條
T1	-21580.099		-48836.822		鉄條



測地系	世界測地系
座標系	区系
測量年月日	平成23年1月11日

縮尺 1/250

申請人

作成者

土地家屋調査士 (平成23年 月 日作成)

(東京土地家屋調査士会用紙)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (東京法務局西多摩支局管轄)
 令和7年12月24日 東京法務局立川出張所 登記官

A3をA4に縮小

登記年月日：昭和56年3月27日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局西多摩支庁管轄)

令和7年12月24日

東京法務局立川出署所

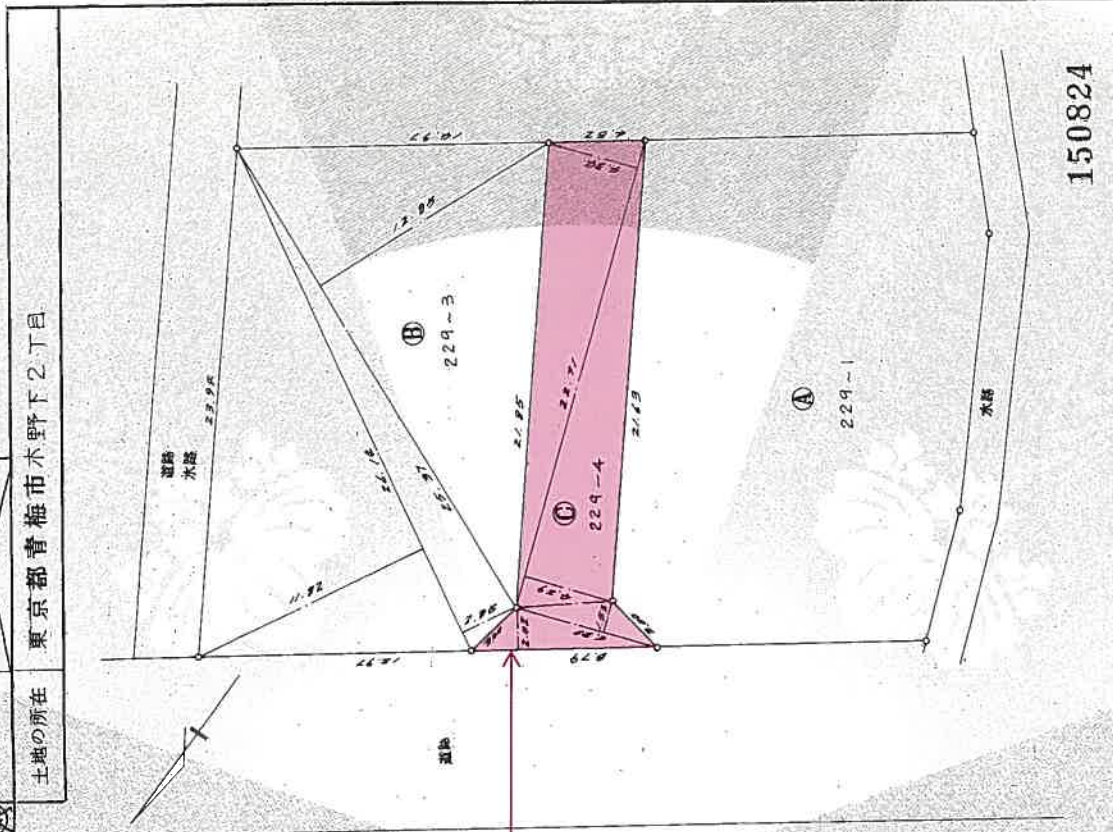
登記官

A3をA4に縮小

地積測量図

土地の所在 東京都青梅市木野下2丁目

前) 229-1, 229-3, 229-4
地番 229-2, 229-4



物件2土地

求積表

⑧	229-3	26.14 × 11.82 × 1/2 = 154.4874
		26.14 × 2.85 × 1/2 = 37.2495
		25.31 × 2.85 × 1/2 = 36.00225
	合計	354.73915 m ²
①	229-4	8.79 × 2.02 × 1/2 = 8.8719
		6.88 × 1.53 × 1/2 = 5.2632
		22.71 × 4.24 × 1/2 = 48.71295
		22.71 × 4.34 × 1/2 = 49.2807
	合計	112.13475 m ²

縮尺 1/250

申請人

5月20日作製

土地家屋調査士

作製者

(東京土地家屋調査士会用品)

整理番号：H15729-3

登記年月日：平成23年4月13日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (東京法務局西多摩支庁管轄)
 令和7年12月24日 東京法務局立川出張所 登記官

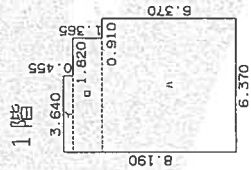
A3をA4に縮小



建物図面図

家屋番号 229-6
 建物の所在 青梅市木野下二丁目229番地6

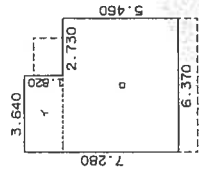
各階平面図



求積表

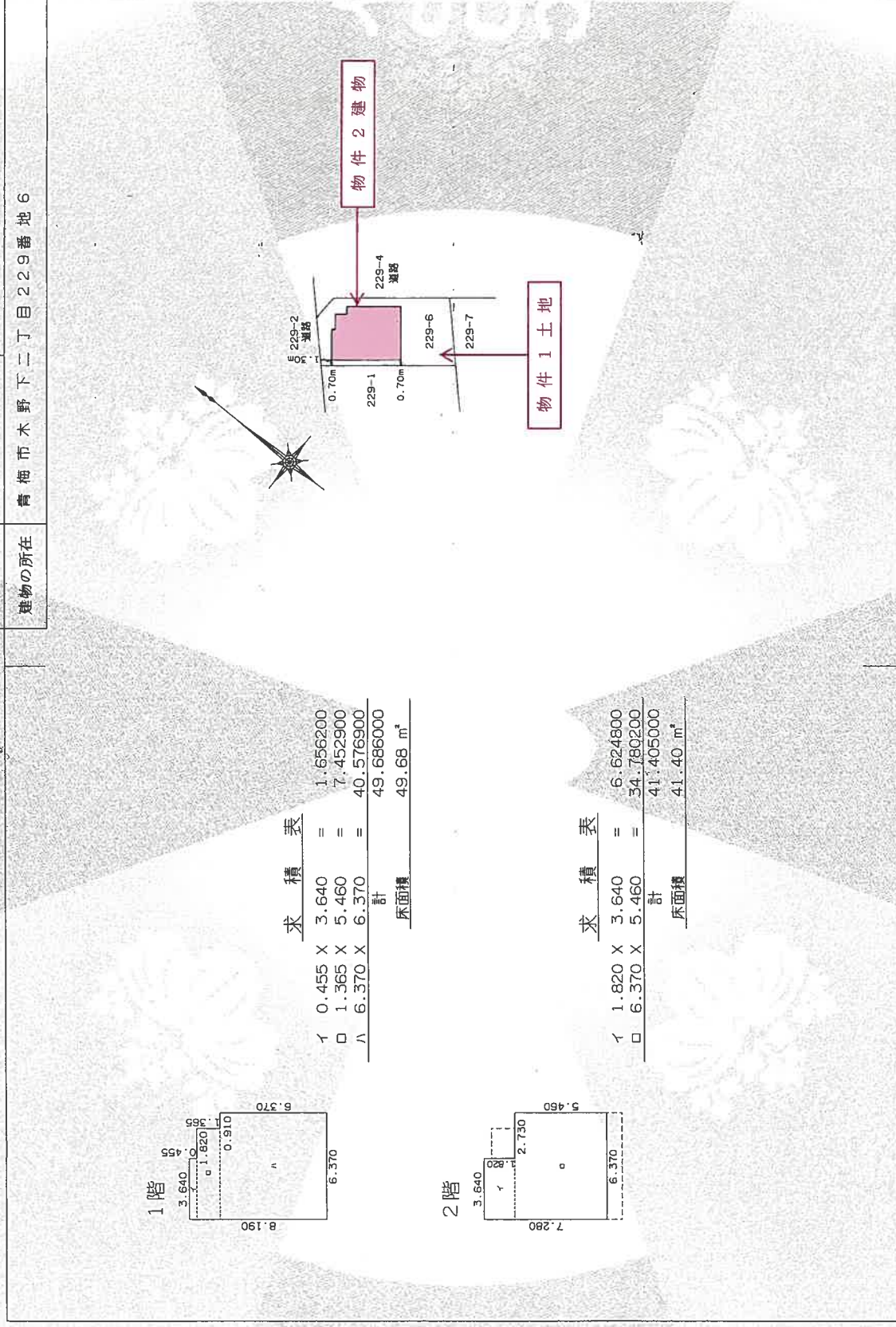
イ	0.455 X	3.640	=	1.656200
ロ	1.365 X	5.460	=	7.452900
ハ	6.370 X	6.370	=	40.576900
計				49.686000
				床面積 49.68 m ²

2階



求積表

イ	1.820 X	3.640	=	6.624800
ロ	6.370 X	5.460	=	34.780200
計				41.405000
				床面積 41.40 m ²



作成者 土地調査士 家屋

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500